

## 脳波ビデオ同時記録装置

てんかんの診断が難しい患者さんや難治性てんかんの患者さんに用いる検査装置で、脳波とビデオ撮影を同時に記録することができます。通常個室に入院していただき、24時間連続で5日間連続記録を行ないます。記録された発作症状と発作時の脳波所見から診断を確定し、その後の治療に役立ってます。外科治療を行なう時にも使用します。

## 長期ビデオ脳波同時記録検査

